

お知らせ

■■研究成果発表会の開催■■

当センターでは、研究成果を広く県民の皆様に広報するため、令和7年度研究成果発表会を下記のとおり開催します。たくさんのご参加をお待ちしております。

なお、詳細につきましては、当センターのホームページをご覧ください。

<https://www.kagoshima-it.jp>



記

- 1 日時：令和7年7月17日（木）13:00～
- 2 会場：工業技術センター（大会議室）
- 3 参加費：無料
- 4 問い合わせ先：工業技術センター企画支援部
- 5 プログラム(予定)：

受付	12:45～
ポスター発表	13:00～
開会あいさつ	13:20～
口頭発表（特別講演）	13:25～
口頭発表（第1部）	14:10～
ポスター発表（休憩）	14:50～
口頭発表（第2部）	15:10～
閉会あいさつ	16:10～

《口頭発表》

【特別講演】

- ・衛星データの利活用の可能性
第一工科大学 航空工学部
学科長 徳永 正勝 教授

【第1部】

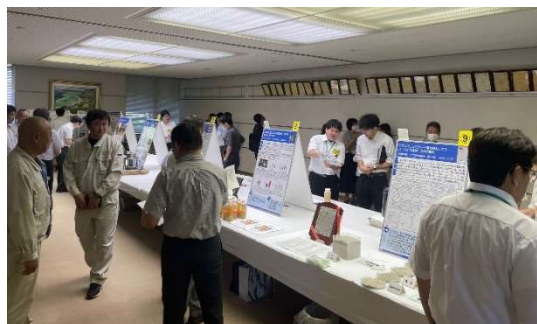
- ・穴付き金属カップ成形における素材穴形状設計の最適化
- ・桜島溶岩をまとった虹色に輝く薩摩錫器の開発

【第2部】

- ・薩摩焼割付文様を活かした工芸品の開発
- ・栈木痕の発生を抑制する板材の乾燥技術の開発
- ・県産スギ材の圧密処理による曲げ性能向上に関する研究

《ポスター発表》

- ・天然素材を原料とした乳化剤の開発
- ・木質バイオマス燃焼灰を用いた珪酸カルシウム生成物の合成
- ・鹿児島県工業技術センターにおけるEMC技術支援



昨年度のポスター発表の様子

<表紙の説明>

セメントを55%火山ガラス微粉末(VGP)で置換したコンクリートで歩車道境界ブロックを製作し、モデル工事で活用しました。従来コンクリートと比較し、50%以上CO₂を削減することができました。VGPを使用することで、強度や耐久性の向上などコンクリート自体の長寿命化も見込めます。



鹿工技ニュース No.150

2025年7月号(年4回発行)

<https://www.kagoshima-it.jp>

【発行元／問い合わせ先】

鹿児島県工業技術センター 鹿工技ニュース等編集委員会
〒899-5105 鹿児島県霧島市隼人町小田 1445-1

